2025年8月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年10月14日

上場会社名 プリントネット株式会社 上場取引所 東・名

コード番号 7805 URL https://printnet.jp

代 表 者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小田原 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 小田原 一誠 (TEL) 050-3734-6495

定時株主総会開催予定日 2025年11月25日 配当支払開始予定日 2025年11月26日

有価証券報告書提出予定日 2025年11月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期の業績(2024年9月1日~2025年8月31日)

1. 2020年 6 万朔の未順(2024年 9 万 1 日 2020年 6 万 5 1 日) (1)経営成績

(1)経営成績							(%表示は対前	朝増減率)
	売上高	5	営業利	益	経常利	益	当期純利	J益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期	9, 213	Δ1.0	563	25. 5	565	24. 0	433	105. 7
2024年8月期	9, 306	△3.4	448	△35.1	456	△33.8	210	△49.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2025年8月期	89. 58	_	10. 9	7.7	6. 1
2024年8月期	43. 58	_	5. 7	6. 3	4. 8

(参考) 持分法投資損益 2025年8月期 -百万円 2024年8月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2025年8月期	7, 488	4, 170	55. 6	861. 15
2024年8月期	7, 166	3, 784	52. 7	781. 90

(参考) 自己資本 2025年8月期 4,163百万円 2024年8月期 3,778百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年8月期	1, 348	△74	△746	1, 528
2024年8月期	639	△359	△318	1, 001

2. 配当の状況

			年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	田田田田	配当率
	円 銵	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年8月期	_	0.00	_	13. 00	13. 00	62	29. 8	1. 7
2025年8月期	_	0.00	_	13. 00	13. 00	66	14. 5	1.6
2026年8月期(予想)	_	0.00	_	13. 00	13. 00		16.8	

3. 2026年8月期の業績予想(2025年9月1日~2026年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
第2四半期(累計)	百万円 9 4,807 6.				円 銭 34.18
通期	9, 867 7.	620 10. 2	617 9. 1	373 △13.8	77. 22

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)2025年8月期5,460,400株2024年8月期5,460,400株② 期末自己株式数2025年8月期625,154株2024年8月期628,454株

2025年8月期

4,834,061株 2024年8月期

4,830,874株

③ 期中平均株式数

(注) 期末自己株式数には、「従業員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式(2025年8月期 250,000株)が含まれております。

また、株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2025年8月期 64,383株)。

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	経営成績等の概況
(1)	当期の経営成績の概況2
(2)	当期の財政状態の概況
(3)) 当期のキャッシュ・フローの概況
(4)) 今後の見通し
2.	会計基準の選択に関する基本的な考え方4
3.	財務諸表及び主な注記 ······5
(1)	貸借対照表
(2)	損益計算書7
(3)	株主資本等変動計算書9
(4)) キャッシュ・フロー計算書
(5)) 財務諸表に関する注記事項
	(継続企業の前提に関する注記)
	(持分法損益等)
	(セグメント情報等の注記)
	(1株当たり情報)
	(重要な後発事象)

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善により、緩やかな回復基調となっているものの、アメリカの政策動向の影響及びウクライナや中東などの地政学リスクの高まりにより、景気の先行きが不透明な状況にあります。

当社の当事業年度における売上高は9,213,751千円となり前年同期比92,849千円の減収、営業利益は563,276千円で前年同期比114,432千円の増益、経常利益は565,470千円で前年同期比109,302千円の増益、当期純利益は433,039千円で前年同期比222,521千円の増益となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①ネット印刷通信販売事業

ネット印刷通信販売事業の業績は以下のとおりであります。

	第39期	第40期	増減
印刷売上高合計	9, 162, 386千円	9,065,951千円	△96,434千円
(内訳)大口得意先	3, 215, 930千円	2,646,785千円	△569, 144千円
大口以外の得意先	5,946,456千円	6,419,166千円	472, 709千円
新規獲得数	13, 328社	13,826社	498社
新規獲得数における広告費(1社当たり)	4,409円	6, 437円	2, 028円

ネット印刷通信販売事業におきましては、前事業年度に比べ大口以外の得意先の印刷売上高は増加しているものの、売上高より利益率を重視する方針に転換したため、大口得意先の印刷売上高が減少しており、結果として印刷売上高は減少となっております。利益率については前年に比べ大きく改善しました。

このような状況のもと、当社は強みをさらに伸ばすため、下記3項目に関して全社的な取り組みを進めております。

- ・生産性向上:プロセスの効率化、自働化の推進、従業員のスキル向上を通じて、コスト削減に取り組む。
- ・環境への配慮:環境にやさしい印刷材料とテクノロジーの採用を検討し、環境に配慮した選択肢を提供する。
- ・価格と品質の維持:顧客ニーズに合わせた柔軟な価格戦略を構築し、品質管理プロセスの強化に努める。

また、事業戦略本部を中心に、マーケティング及びWEBサイト周辺の機能強化を図るとともに、IR活動も強化し、地元プロスポーツチームとスポンサー契約を締結する等、地域貢献にも注力し、企業イメージの向上や株価の安定化を目指しております。

なお、当事業年度末時点で稼働している大型オフセット印刷機は、前事業年度末と変わらず合計9台となっております。

この結果、ネット印刷通信販売事業の売上高は9,118,547千円で前年同期比56,899千円の減収、セグメント利益は746,472千円で前年同期比152,029千円の増益となっております。

②その他の事業

その他の事業の売上高は95,203千円で前年同期比35,949千円の減収、セグメント利益は589千円(前事業年度は11,617千円の損失)となっております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産は3,325,265千円となり、前事業年度末に比べ567,795千円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金が525,893千円増加したこと等によるものです。

固定資産は4,162,815千円となり、前事業年度末に比べ246,645千円減少いたしました。その主な要因は、有形固定資産が132,975千円減少したこと、投資その他の資産が118,951千円減少したこと等によるものです。

この結果、当事業年度末における資産合計は7,488,080千円となり、前事業年度末に比べ321,149千円増加いたしました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は2,495,046千円となり、前事業年度末に比べ248,757千円増加いたしました。その主な要因は、買掛金が323,102千円増加したこと等によるものです。

固定負債は822,812千円となり、前事業年度末に比べ313,377千円減少いたしました。その主な要因は、長期借入金が333,688千円減少したこと等によるものです。

この結果、当事業年度末における負債合計は3,317,858千円となり、前事業年度末に比べ64,620千円減少いたしました。

(純資産)

当事業年度末における純資産は4,170,221千円となり、前事業年度末に比べ385,769千円増加いたしました。その主な要因は、剰余金の配当により66,108千円減少したものの、当期純利益を433,039千円計上したことによる増加等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ527,394千円増加し、1,528,457千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,348,048千円の収入(前事業年度は639,136千円の収入)となりました。これは主に、税引前当期純利益678,212千円、減価償却費489,822千円の計上といった増加要因によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、74,195千円の支出(前事業年度は359,213千円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出312,296千円等の減少要因があったものの、保険積立金の解約による収入235,730千円等の増加要因があった事等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、746,458千円の支出(前事業年度は318,067千円の支出)となりました。これは主に、短期借入れによる収入2,300,000千円及び短期借入金の返済による支出2,465,000千円、長期借入金の返済による支出618,634千円等によるものです。

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2024年8月期	2025年8月期
自己資本比率(%)	52. 7	55. 6
時価ベースの自己資本比率(%)	41. 1	45. 0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.9	0.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	78.3	138.9

自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ:キャッシュ・フロー/利払い

- (注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
 - 2. キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しております。
 - 3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきまして、経済社会活動の正常化が一層進み、インバウンド需要の更なる増加が見込まれる一方で、ウクライナ及び中東情勢の不安定化・米国の金融政策の影響等による急激な物価上昇など、国内外の経済環境・景気の先行きには予断を許さない状況が続いております。印刷需要全体につきましては、インバウンド需要が回復することで、コロナ禍以前の状態まで戻って来つつあるものと認識しております。

当社としましては、売上高の更なる増加を目指すために、引き続き広告宣伝活動及び販売体制の強化を図ってまいります。また、売上高及び生産高の増加を目指して次世代基幹システムの構築を行っております。

2026年8月期通期の売上高の予想は9,867百万円であり、新規会員数は広告宣伝活動による新規会員獲得13,491社 (2026年8月期期末累計会員数251,195社)の獲得を目指しております。広告宣伝費については、1社当たりの新規獲得に係る広告宣伝活動における費用として7,888円を見込んでおります。

資材の価格は2025年8月期に続き、2026年8月期も値上がりが見込まれますが、資材使用量の効率的な削減を通じて、生産コストへの影響を抑えつつ、さらなる生産効率の向上を目指して積極的に取り組んでまいります。

以上から、2026年8月期の業績につきましては、売上高9,867百万円、営業利益620百万円、経常利益617百万円、 当期純利益373百万円を予想しております。

我が国の経済、金融の情勢によっては、業績が変動する可能性があります。業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示させていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を採用しております。 なお、今後につきましては、国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針です。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

	前事業年度 (2024年8月31日)	当事業年度 (2025年8月31日)
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
流動資産		
現金及び預金	1, 001, 063	1, 526, 95
受取手形	5, 130	2, 24
売掛金	631, 723	675, 08
商品及び製品	10, 557	12, 87
仕掛品	30, 487	22, 64
原材料及び貯蔵品	827, 426	844, 09
前払費用	30, 225	20, 00
未収入金	214, 887	221, 40
その他	6, 609	1, 26
貸倒引当金	△638	△1, 31
流動資産合計	2, 757, 469	3, 325, 26
固定資産		0,020,20
有形固定資産		
建物	1, 477, 847	1, 467, 75
減価償却累計額	△591, 205	△637, 35
建物(純額)	886, 641	830, 40
構築物	154, 711	154, 71
減価償却累計額	△80, 602	△88, 58
構築物(純額)	74, 109	66, 13
機械及び装置	4, 425, 260	4, 605, 64
減価償却累計額	$\triangle 2, 831, 590$	$\triangle 3, 192, 98$
機械及び装置(純額)	1, 593, 670	1, 412, 66
粉舶		4, 27
減価償却累計額		△1, 29
船舶(純額)		2,97
車両運搬具	94, 844	98, 32
減価償却累計額	△67, 460	△74, 74
車両運搬具(純額)	27, 384	23, 57
工具、器具及び備品	197, 353	202, 35
減価償却累計額	△164, 380	$\triangle 162, 35$
工具、器具及び備品(純額)	32, 973	29,99
土地	1, 240, 504	1, 254, 53
建設仮勘定	17, 894	109, 93
有形固定資産合計	3, 873, 178	3, 740, 20
無形固定資産	3, 813, 118	3, 740, 20
のれん	7,004	2, 67
商標権	0	
り り り り り り り り り り り り り り り り り り り		49. 40
その他	8, 851	42, 40
無形固定資産合計	143, 985	120, 04
	159, 842	165, 12
投資その他の資産	O.F.	C
出資金	85 71 779	8
投資有価証券	71, 778	96, 03
破産更生債権等	19,746	13, 39
長期前払費用	38, 546	42, 10
繰延税金資産	113, 715	107, 40
その他	142, 314	7, 85
貸倒引当金	△9,746	△9, 39
投資その他の資産合計	376, 440	257, 48
固定資産合計	4, 409, 460	4, 162, 81

	前事業年度 (2024年8月31日)	当事業年度 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	629, 419	952, 521
短期借入金	465, 000	300, 000
1年内返済予定の長期借入金	601, 711	416, 765
未払金	205, 631	212, 911
未払費用	122, 489	123, 764
未払法人税等	40, 741	184, 058
前受金	3, 965	7, 270
預り金	33, 055	38, 417
賞与引当金	59, 563	60, 567
株式給付引当金	· <u> </u>	22, 649
その他	84, 711	176, 119
流動負債合計 流動負債合計	2, 246, 289	2, 495, 046
固定負債		, ,
長期借入金	755, 174	421, 486
ポイント引当金	6, 729	7, 694
退職給付引当金	126, 975	142, 395
長期未払金	200, 304	200, 304
その他	47, 007	50, 932
固定負債合計	1, 136, 190	822, 812
負債合計	3, 382, 479	3, 317, 858
純資産の部		
株主資本		
資本金	815, 722	815, 722
資本剰余金		
資本準備金	795, 722	795, 722
その他資本剰余金	2, 184	18, 022
資本剰余金合計	797, 906	813, 744
利益剰余金		
その他利益剰余金		
圧縮積立金	16, 385	16, 385
繰越利益剰余金	2, 494, 259	2, 861, 191
利益剰余金合計	2, 510, 645	2, 877, 577
自己株式	△361, 314	△375, 185
株主資本合計	3, 762, 960	4, 131, 858
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15, 161	32, 032
評価・換算差額等合計	15, 161	32, 032
新株予約権	6, 330	6, 330
純資産合計	3, 784, 451	4, 170, 221
負債純資産合計	7, 166, 930	7, 488, 080

(2) 損益計算書

		(単位:千円) 当事業年度
	(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
売上高 売上高		
印刷売上高	9, 162, 386	9, 065, 95
印刷資材売上高	9, 049	46, 73
その他売上高	135, 164	101, 06
売上高合計	9, 306, 600	9, 213, 75
売上原価		
商品及び製品期首棚卸高	19, 195	10, 55
当期商品仕入高	49, 095	51, 55
当期製品製造原価	7, 255, 672	7, 028, 81
合計	7, 323, 963	7, 090, 91
商品及び製品期末棚卸高	10, 557	12, 87
商品及び製品売上原価	7, 313, 405	7, 078, 04
印刷資材売上原価	8, 571	44, 51
売上原価合計	7, 321, 977	7, 122, 55
売上総利益	1, 984, 623	2, 091, 19
販売費及び一般管理費	1, 535, 779	1, 527, 92
営業利益	448, 843	563, 27
営業外収益		<u> </u>
受取利息	197	1, 90
受取配当金	3, 732	4, 22
受取賃貸料	9, 634	8, 52
受取補償金	2, 183	, -
その他	3, 503	3, 68
営業外収益合計	19, 250	18, 34
営業外費用		,
支払利息	8, 995	9, 73
雑損失	40	2, 64
賃貸費用	2, 796	3, 69
その他	93	7
営業外費用合計	11, 926	16, 14
経常利益	456, 167	565, 47
特別利益		,
固定資産売却益	703	71
保険解約返戻金	_	105, 08
事業譲渡益	_	6, 94
特別利益合計	703	112, 74
特別損失		11=, 1
固定資産除却損	1,613	
減損損失	136, 713	
特別損失合計	138, 327	
税引前当期純利益	318, 543	678, 21
法人税、住民税及び事業税	149, 848	246, 24
法人税等調整額	△41, 823	$\triangle 1,07$
运入竞争调整旗 法人税等合計	108, 025	245, 17
当期純利益		
三 対 か	210, 518	433, 03

製造原価明細書

200	かい回り1元日						
			前事業年度 (自 2023年9月 至 2024年8月3		当事業年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)		
	区分	注記 番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
I	材料費		4, 349, 187	59.8	4, 119, 082	58. 3	
П	労務費		1, 311, 083	18.0	1, 314, 495	18.6	
Ш	外注加工費		508, 126	7.0	461, 903	6. 5	
IV	経費	※ 1	1, 105, 192	15. 2	1, 172, 872	16. 6	
	当期総製造費用		7, 273, 589	100.0	7, 068, 353	100.0	
	期首仕掛品棚卸高		22, 513		30, 487		
	合計		7, 296, 103		7, 098, 841		
	期末仕掛品棚卸高		30, 487		22, 644		
	他勘定振替高	※ 2	9, 944		47, 386		
	当期製品製造原価		7, 255, 672		7, 028, 810		

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

(注)※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円) (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当事業年度(千円) (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)	
減価償却費	464, 559	458, 674	
水道光熱費	202, 145	227, 329	
修繕費	130, 434	167, 433	
消耗品費	152, 135	145, 771	
租税公課	37, 017	36, 799	
保守管理費	81, 642	93, 484	

※2 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

	7(1) C 10 / (4) / 6 / 8	
項目	前事業年度(千円) (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当事業年度(千円) (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
印刷資材売上原価	7, 061	44, 511
販売促進費(販売費及び一般管理費)	1, 924	2, 875
ソフトウエア仮勘定(無形固定資産)	957	_
竹台	9, 944	47, 386

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

		株主資本							
		資本剰余金				利益剰余金			
	資本金	その他資本		資本剰余金	その他利	その他利益剰余金			
		資本準備金	剰余金	合計	圧縮積立金	繰越利益 剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	815, 722	795, 722	1, 917	797, 639	16, 385	2, 346, 556	2, 362, 942		
当期変動額									
剰余金の配当						△62, 815	△62, 815		
当期純利益						210, 518	210, 518		
自己株式の取得									
自己株式の処分			267	267					
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)									
当期変動額合計			267	267	ı	147, 702	147, 702		
当期末残高	815, 722	795, 722	2, 184	797, 906	16, 385	2, 494, 259	2, 510, 645		

	株主	資本	評価・換	算差額等		
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	新株予約権	純資産合計
当期首残高	△363, 035	3, 613, 269	12, 781	12, 781	6, 416	3, 632, 467
当期変動額						
剰余金の配当		△62, 815				△62, 815
当期純利益		210, 518				210, 518
自己株式の取得	∆3	∆3				△3
自己株式の処分	1,724	1, 992				1, 992
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			2, 379	2, 379	△86	2, 293
当期変動額合計	1,720	149, 691	2, 379	2, 379	△86	151, 984
当期末残高	△361, 314	3, 762, 960	15, 161	15, 161	6, 330	3, 784, 451

当事業年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

		資本剰余金		利益剰余金			
	資本金		その他資本	資本剰余金	次本剰会会 その他利		利益剰余金
		資本準備金	剰余金	合計	圧縮積立金	繰越利益 剰余金	合計
当期首残高	815, 722	795, 722	2, 184	797, 906	16, 385	2, 494, 259	2, 510, 645
当期変動額							
剰余金の配当						△66, 108	△66, 108
当期純利益						433, 039	433, 039
自己株式の取得							
自己株式の処分			69	69			
株式給付信託に対する 自己株式の処分			15, 768	15, 768			
株式給付信託による自 己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	_	15, 837	15, 837	_	366, 931	366, 931
当期末残高	815, 722	795, 722	18, 022	813, 744	16, 385	2, 861, 191	2, 877, 577

	株主	資本	評価・換算差額等			
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	新株予約権	純資産合計
当期首残高	△361, 314	3, 762, 960	15, 161	15, 161	6, 330	3, 784, 451
当期変動額						
剰余金の配当		△66, 108				△66, 108
当期純利益		433, 039				433, 039
自己株式の取得		_				_
自己株式の処分	1, 897	1, 966				1, 966
株式給付信託に対する 自己株式の処分	143, 731	159, 500				159, 500
株式給付信託による自 己株式の取得	△159, 500	△159, 500				△159, 500
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			16, 871	16, 871	_	16, 871
当期変動額合計	△13,871	368, 898	16, 871	16, 871	_	385, 769
当期末残高	△375, 185	4, 131, 858	32, 032	32, 032	6, 330	4, 170, 221

(4) キャッシュ・フロー計算書

	前事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当事業年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	上 2021年0月01日)	上 2020年6月01日)
税引前当期純利益	318, 543	678, 21
減価償却費	515, 687	489, 82
減損損失	136, 713	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△274	32
賞与引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 0$	1,00
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△5, 776	96
株式給付引当金の増減額(△は減少)	_	22, 64
退職給付引当金の増減額(△は減少)	13, 639	15, 42
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△5, 745	-
受取利息及び受取配当金	△3, 929	△6, 13
支払利息	8, 995	9, 73
有形固定資産売却損益(△は益)	△703	△71
保険解約返戻金	_	△105, 08
固定資産除却損	1,613	
事業譲渡損益(△は益)	_	$\triangle 6,94$
受取補償金	△2, 183	-
売上債権の増減額 (△は増加)	143, 659	$\triangle 44,53$
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△176, 932	△11, 14
仕入債務の増減額(△は減少)	△45, 632	323, 10
未払金の増減額(△は減少)	△7, 464	7, 27
未払消費税等の増減額(△は減少)	△30, 632	50, 33
その他	40, 524	31, 2'
小計	900, 103	1, 455, 55
利息及び配当金の受取額	3, 938	6, 13
利息の支払額	△8, 161	△9, 70
補償金の受取額	2, 183	
法人税等の支払額	△258, 927	$\triangle 103, 93$
営業活動によるキャッシュ・フロー	639, 136	1, 348, 04
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△318, 417	△312, 29
有形固定資産の売却による収入	4, 064	7:
有形固定資産の除却による支出	△1, 200	
無形固定資産の取得による支出	△26, 350	△16, 92
事業譲渡による収入	_	11, 5
敷金及び保証金の回収による収入	_	7, 54
保険積立金の解約による収入	_	235, 73
保険積立金の積立による支出	△16, 938	
短期貸付金の増減額(△は増加)	68	\triangle 8
その他	△439	$\triangle 42$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△359, 213	△74, 19
オ務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1, 890, 000	2, 300, 00
短期借入金の返済による支出	△1, 963, 580	$\triangle 2, 465, 00$
長期借入れによる収入	437, 160	100, 00
長期借入金の返済による支出	△623, 737	△618, 65
配当金の支払額	△57 , 906	△62, 82
自己株式の取得による支出	$\triangle 3$	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△318, 067	△746, 45
見金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△38, 145	527, 39
見金及び現金同等物の期首残高	1, 039, 208	1,001,00
見金及び現金同等物の期末残高	1, 001, 063	1, 528, 45

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、インターネットによる受注を中心とした印刷物及び印刷資材の通信販売を提供する事業である、「ネット 印刷通信販売事業」を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。

なお、当社では事業セグメントへの資産の配分は行っておりません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報 I 前事業年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

						(T) · 1 1 1 1 /
	報告セグメント		その他	合計	調整額	財務諸表 計上額
	ネット印刷 通信販売事業	=	(注1)	П Н 1	(注2)	(注3)
売上高						
印刷売上高	9, 162, 386	9, 162, 386	_	9, 162, 386	_	9, 162, 386
資材売上高	9, 049	9, 049	_	9, 049	_	9, 049
その他売上高	4, 011	4, 011	131, 153	135, 164	_	135, 164
顧客との契約から 生じる収益	9, 175, 447	9, 175, 447	131, 153	9, 306, 600	_	9, 306, 600
その他の収益	_	_	_	_	_	_
外部顧客への売上高	9, 175, 447	9, 175, 447	131, 153	9, 306, 600	_	9, 306, 600
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_	_
≒ +	9, 175, 447	9, 175, 447	131, 153	9, 306, 600	_	9, 306, 600
セグメント利益又は 損失(△)	594, 443	594, 443	△11,617	582, 825	△133, 981	448, 843
その他の項目						
減価償却費	440, 559	440, 559	2, 430	442, 990	41, 326	484, 316
のれん償却額	24, 000	24, 000	4, 916	28, 916	_	28, 916
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	310, 275	310, 275	290	310, 565	24, 814	335, 380

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、薬局事業等です。
 - 2. 調整額は次のとおりであります。
 - (1) セグメント利益又は損失の調整額△133,981千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 - (2) その他の項目の減価償却費の調整額は、報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。
 - 3. セグメント利益又は損失は、財務諸表の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当事業年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

(単位:千円)

						(<u> </u>
	報告セクネット印刷	ブメント 計	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	財務諸表 計上額 (注3)
	通信販売事業	H1				· · · ·
売上高						
印刷売上高	9, 065, 951	9, 065, 951	_	9, 065, 951	_	9, 065, 951
資材売上高	46, 734	46, 734	_	46, 734	_	46, 734
その他売上高	5, 861	5, 861	95, 203	101, 065	_	101, 065
顧客との契約から 生じる収益	9, 118, 547	9, 118, 547	95, 203	9, 213, 751	_	9, 213, 751
その他の収益		_	_	_	_	_
外部顧客への売上高	9, 118, 547	9, 118, 547	95, 203	9, 213, 751	_	9, 213, 751
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_	_
計	9, 118, 547	9, 118, 547	95, 203	9, 213, 751	_	9, 213, 751
セグメント利益	746, 472	746, 472	589	747, 062	△183, 785	563, 276
その他の項目						
減価償却費	454, 714	454, 714	559	455, 274	26, 931	482, 206
のれん償却額	3, 960	3, 960	372	4, 332	_	4, 332
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	237, 289	237, 289	14, 845	252, 135	46, 038	298, 173

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、薬局事業等です。
 - 2. 調整額は次のとおりであります。
 - (1) セグメント利益の調整額△183,785千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 - (2) その他の項目の減価償却費の調整額は、報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。
 - 3. セグメント利益は、財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前事業年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位: 千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ラクスル株式会社	2, 257, 421	ネット印刷通信販売事業

当事業年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ラクスル株式会社	1,861,030	ネット印刷通信販売事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	ネット印刷 通信販売事業	その他	全社(共通)	合計
減損損失	13, 632	123, 081		136, 713

当事業年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日) 該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	ネット印刷 通信販売事業	その他	全社(共通)	合計
当期償却額	24, 000	4, 916	_	28, 916
当期末残高	3, 960	3, 044	_	7, 004

当事業年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

(単位:千円)

				()
	ネット印刷 通信販売事業	その他	全社(共通)	合計
当期償却額	3, 960	372	_	4, 332
当期末残高	_	2, 671	_	2, 671

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】 前事業年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日) 該当事項はありません。

当事業年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日) 該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当事業年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
1株当たり純資産額	781.90円	861.15円
1株当たり当期純利益	43.58円	89. 58円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載 しておりません。
 - 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
項目	前事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当事業年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	210, 518	433, 039
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	_
普通株式に係る当期純利益(千円)	210, 518	433, 039
普通株式の期中平均株式数(株)	4, 830, 874	4, 834, 061
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2021年10月14日開催の取締 役会決議による第2回新株 予約権 新株予約権の数 432個 (普通株式 43,200株)	2021年10月14日開催の取締 役会決議による第2回新株 予約権 新株予約権の数 432個 (普通株式 43,200株)

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

当社は、2025年9月12日開催の取締役会において、以下のとおり、資金の借入について決議いたしました。

1. 借入の目的

2024年12月13日に開示しました「九州第二工場(仮称)新設に関するお知らせ」の工場建設資金、借換資金及び設備投資資金の一部として、金融機関から資金の借入を行うものです。

2. 借入の概要

(1)借入先	株式会社三井住友銀行
(2) 借入金額	20億円
(3) 借入金利	基準金利+スプレッド
(4)借入実行日	2025年9月以降
(5)借入期間	10年
(6)返済方法	元金均等返済
(7) 担保等の有無	有(融資対象物件)

3. 業績への影響

現時点において、本件借入による2026年8月期の業績への影響は軽微であると考えておりますが、今後開示すべき事項が発生した場合は速やかにお知らせいたします。